

市町村名	提 案 事 項
徳之島町・天城町・伊仙町	<p style="text-align: center;">徳之島地区における無電柱化の推進について</p> <p>(要旨)</p> <p>令和2年12月に閣議決定された「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化計画」により国交省では、近年頻発する自然災害や高齢化等に、より一層対応するため令和3年度を初年度とする新たな無電柱化推進計画を策定し、主に新設電柱を増やさない。また、緊急輸送道路の電柱を減少させる。徹底したコスト縮減を推進し、限られた予算での実施延長をのばすこと。そして事業の更なるスピードアップを図るため、令和7年度までに約4,000kmの新たな無電柱化に取り組む計画目標を示されました。</p> <p>台風常襲地帯である奄美群島では、各地域において毎年台風による多くの被害をもたらしていますが、伊仙町においても平成30年台風24号では、住宅13棟の全壊、65棟の半壊、137棟の一部破損や畜産牛舎の損壊、電柱倒壊による道路の封鎖をはじめ、高潮による農地の浸食やさとうきびを中心とした農作物に甚大な被害をもたらし、国の激甚災害に指定されました。水道や電気等のインフラは停止し、特に伊仙町におきましては発電所からの距離が遠いため復旧までに1週間以上を要するなど、改めて安心・安全な町民生活の実現を目指すための大規模災害に備えた対策強化を図るところであります。</p> <p>また、令和3年7月には念願でありました「奄美大島・徳之島・沖縄島北部及び西表島」が世界自然遺産に登録され、今後見込まれる観光入込客へ対応すべく、より一層の観光振興への取組みをはじめ、市街地の良好な景観形成を構築するためには無電柱化の推進は必要不可欠であります。</p> <p>このようなことから、町民の生活の安定及び福祉の向上を図るための防災・減災、国土強靱化の実現を目指し、徳之島地区における電力線、通信線をまとめた電線共同溝方式による無電柱化の早期実現を要望するものであります。</p> <p style="text-align: center;">令和 5年 2月 13日</p> <p style="text-align: right;">徳之島三カ町議会議員大会</p>